

授業改善だより

2年生 道徳びらき

4.14 Tue

これまでの学び

今まで道徳でどんなことを学んできたかのを基に道徳ってどんな学習かな？と問いかける先生。子どもたちからは、「お話に出てきた人の気持ちになって考えた。」「ごめんなさい。って言えない時に道徳で勉強したことを思い出した。」などの意見が出てきました。これまで子どもたちがどのような学びをしてきたかを教師が把握することも大事ですね。



にじの絵を描こう！

突然、「にじの絵を描こう！」と紙が配られました。「コレ、図工やん！」「いや、生活ちゃう？」と言いながらも、ワクワクした様子の子もたち。「どんな虹をかく？」「虹見たことある？」とたくさんの対話が生まれます。流れてきた「にじ」の音楽を口ずさみながら絵を描く子、「見て見て！」と嬉しそうな子、友だちの絵を見ている子…教室はとてもいい雰囲気。その間、先生は机間巡視しながら褒めたり、子どものつぶやきを拾ったりと丁寧に子どもに関わっていました。

感じ方・考え方はいろいろ

完成した「にじ」を見合いっこ。みんな違うね。外国ではどんな色で描かれているのかな。えっ！黒の国もあるの？「にじ」だけでもこんなに違うんだ！

そんなことを感じたところで、先生から「道徳って違う考え方や意見も含めていろいろな考えを知る時間だよ。そのために、友達の考えをしつかり聞くことが大事だね。」と伝えてられました。

